



人権週間です

12月4日(月)から10日(日)は

どんなに世界が
違ってても、
どんなに想いが
違ってても、
だれだって同じ大地で
生きている。
人が人を傷つけないで、
互いを大切にできるよう、
みんなの心に
思いやりの気持ち、
咲いたらいいね。

思いやりの花、
みんなの心に
咲いたらいいね。



平成18年度人権啓発フェスティバル

ヒューマンフェスタ2006ひろしま

つなげよう あなたとわたしと みんなの笑顔

日時: 12月10日(日) 10時~16時(開場9時30分)

場所: NTTクレドホール、基町クレドふれあい広場、広島市消費生活センター

広島会場

入場無料

主催: 広島法務局、広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、広島県人権擁護委員連合会、広島県人権啓発活動ネットワーク協議会

お問い合わせ/人権・男女共同参画室
☎ 082(513)2734
FAX 082(227)2549

イベントガイド

NTTクレドホール(基町クレド11階)

10:00~12:55

- オープニングセレモニー
広島ジュニアマリンパアンサンブルの演奏
- 一日人権擁護委員の委嘱式
広島東洋カープ・サンフレッチェ広島選手
- 中学生人権作文表彰式

●映画「博士の愛した数式」※字幕あり

第一回本屋大賞に輝くベストセラーを映画化した大ヒット作。人と人とはこんなにも惹きあえる...温かく優しい、愛の物語を上映!

13:20~15:30

- 官導犬授与式
- 人権標語・男女共同参画標語表彰式

★の場所ですたンプを集めると、すてきなグッズをプレゼント!(先着1,000人)

●講演「危機の子どもを守るには ~核家族化、IT化の中で~」

※手話通訳・要約筆記あり

講師 柳田邦男さん(作家)
テレビやゲームなどの「真」の側面が、子どもの心の成長を阻害することなど、IT(情報技術)社会が抱える「言葉と心の危機」をテーマにした講演会。



【プロフィール】
昭和11年栃木県生まれ。NHK記者を経て作家活動に入る。現代人の「いのちの危機」をテーマにしたノンフィクション作品を手掛け、最近では特に終末期医療、医療事故問題、心の危機、少年事件、絵本の重要性などについて積極的に発言。平成7年「犠牲(サクリファイス)わが息子-最期の11日」とノンフィクションジャンルの確立への貢献で、第43回池田賞を受賞。

ふれあい広場(基町クレド1階)

- 10:00~16:00
- 総合案内所
- ぬり絵コーナー(★)
- パルンコーナー(★)



ラウンジ(基町クレド11階)

10:50~12:20

- セミナー1「中高生を対象とした生命の大切さを考えるセミナー」
- 13:30~15:00
- セミナー2「福祉のまちづくり・ユニバーサルデザイン推進セミナー」

ハワイエ(基町クレド11階)

10:00~16:00

- 人権啓発資料・パネル展(★)
- ふれあいプラザによる展示販売、ティールーム
- 人権クイズコーナー
- ヒューマンツリー(★)
- 人権啓発ビデオ上映・人権紙芝居



広島市消費生活センター研修室(アリア広島センター1階9室)

10:00~16:00

- 心配ごと相談所
悩みごと、心配ごとなど、何でもご相談ください。相談無料・秘密厳守です。

託児サービスあります!

希望する人は12月5日(火)までに、広島市市民局人権啓発部へ、電話、ファクスまたはEメールでお申し込みください。(1歳6か月以上就学時の子どもが対象)
☎ 082(504)2165 FAX 082(504)2609
jinken@city.hiroshima.jp

会場交通案内

- バス「紙屋町」または「バスセンター」下車
- 電車「紙屋町東」または「紙屋町西」下車
- アストラムライン「県庁前」下車(西2出口基町クレド側)

※当日、最寄りの駐車場(有料)は混雑が予測されますので、公共交通機関などをご利用ください。



●お問い合わせ/人権・男女共同参画室 ☎ 082(513)2734 FAX 082(227)2549

●北朝鮮人権侵害問題啓発週間が定められました
●お問い合わせ/国際室 ☎ 082(513)2359 FAX 082(228)1614

北朝鮮当局による拉致は重大な人権侵害問題であり、広く拉致問題についての関心と認識を深めるため、今年から毎年、人権週間に続く12月10日から16日までを啓発週間と定められました。